

第5期募集【8月20日締切】



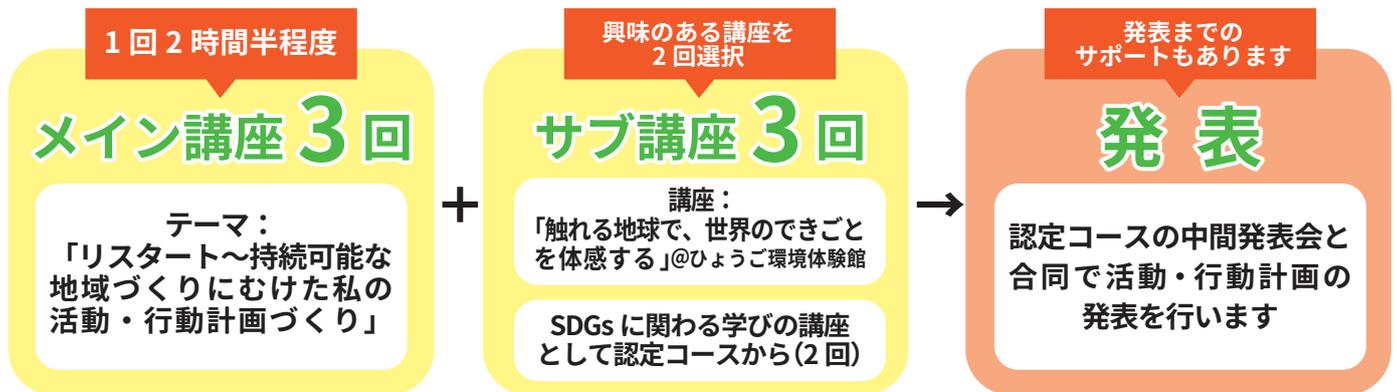
ひょうご SDGs 未来事業塾 スタートアップコース



持続可能な地域づくりに向けて、私にできることから始めませんか？

「持続可能な地域づくり」という言葉はとても難しく聞こえるかもしれませんが、1人ひとりが持つ力を活かして、できることはたくさんあります。新たに活動を立ち上げる・すでにある活動に参加する・・・自分の興味関心やもっているスキルを活かしながら、地域づくりに参加するための考え方を学び、「私の行動計画」を少人数で対話しながら考える、「これから何か始めたい！」と考える方を対象としたコースです。

講座の流れ ・全6回+発表までのサポート 相談会



2019年9月から受講スタート！（月1回程度） → 2020年3月（修了予定）

このような方におすすめです！

持続可能なまちづくりに向けて、私の住むまちで豊かに暮らし続けるために、私にできることを考えたい、活動を始めてみたい方。
特に、人生やキャリアの節目に、これまでの経験や知識、スキル、興味や関心を活かして活動を始めたい（リスタートしたい）という方の受講を歓迎します。

仕事を退職。

次の人生は自分の知識やスキルを地域に活かしたい！

高校を卒業。

大学で学ぶだけでなく、何か地域に関わる活動をした。

大学を卒業。

仕事だけでなく、地域のために何か活動を始めたい！
就職までの間、何か地域に役立つ新しいことにチャレンジしたい。

子育てが落ち着いた。

自分の趣味や特技を活かして、仲間とともに地域に役立つ活動を始めたい。

詳しくはWebで

ひょうご HsO

検索



主催：ひょうご持続可能地域づくり機構(HsO)【事務局：一般社団法人 ひょうご持続可能地域づくり研究所(Hsl)】

【開講式】 2019年9月21日(土)13時より 姫路駅周辺でサスティナビリティ・オーガナイザーコースと同時開催

時間：13時30分～16時頃 会場：里山カフェ(たつの市神岡町東薺崎467-7あかねハイツ内) ※人数次第で姫路市内に変更あり

【メイン講座】

テーマ：「リスタート～持続可能な地域づくりにむけた私の活動・行動計画づくり」

- 2019年10月12日(土) 第1回 持続可能なまちづくりにむけて私にできることを始めるには(熊谷氏)、先輩ゲストのお話し
- 2019年11月頃(調整中) 第2回 活動始めるための準備・方法+活動・行動計画づくりに向けた私の思いの整理(レクチャー・ファシリテーター戸田+メンター熊谷氏)
- 2020年1月頃 オプション 相談会※第2回をうけて受講生が検討している内容や悩み等の個別相談日を設ける(特定の1日・時間割を決めて実施)
- 2020年2月22日(土) 第3回 活動・行動計画をまとめる(レクチャー・ファシリテーター戸田+メンター熊谷氏)

【サブ講座】

時間：13時30分～16時頃 会場：ひょうご環境体験館、姫路駅周辺

- ①2019年11月頃(調整中) 触れる地球で、世界のできごとを体感する @ひょうご環境体験館 (レクチャー：畑中氏)

4K プロジェクター搭載のデジタル地球儀「触れる地球」は、リアルタイムの雲の動き等を知ることが出来る装置です。デジタル地球儀を活用しながら、地球で何が今起っているのか？を学びます。



- ② > SDGsに関わる学びの講座としてサスティナビリティ・オーガナイザーコース(認定コース)より
③ > 関心のある講座2コマ選択(詳しい講座の内容は、HP または別途認定コースリーフレットをご覧ください。)

※上記調整中の日程については、情報確定次第、HP等を更新し、情報を公開します。全日程土曜日開催予定。

□ 講師・メンター紹介



熊谷 哲氏

兵庫県立大学名誉教授
(一社)ひょうご持続可能地域づくり研究所 理事

理学博士。兵庫県立大学名誉教授。NPO法人はりま里山研究所理事長、里山企画代表、里山カフェ店主、(一社)ひょうご持続可能地域づくり研究所理事ほか。大学教員定年後を見通して平成18年から里山整備の活動を始め、現在は、兵庫県内、西播磨・中播磨を中心に里山や環境、古民家・空き家の活用等をテーマにまちづくりに取り組んでいる。平成28年兵庫県功労者表彰(地域活動)



畑中 直樹氏

ひょうご持続可能地域づくり機構 代表理事
(一社)ひょうご持続可能地域づくり研究所 代表理事

博士(環境科学)。1964年横浜生まれ・福岡市育ち。大阪大学工学部環境工学科卒業後、一貫して地域の環境問題・持続可能な地域づくりに取り組むかたわら、(財)地球環境戦略研究機関(IGES)客員研究員、大阪大学大学院工学研究科招聘教員(環境・エネルギー工学専攻)、行政の各種委員等を務める。また、自然再生や森林・木材関係のNPO等の役員としても多数活動。



戸田 幸典氏

ひょうご持続可能地域づくり機構
(一社)ひょうご持続可能地域づくり研究所

1980年生まれ。2004年から京都でNPOやソーシャルビジネス支援、市民活動の社会基盤づくり、市民コミュニティ財団の設立・運営や地域貢献型メガソーラー事業の立ち上げ等に携わってきました。現在は、これまでの経験から、コミュニティデザインを取り入れた住民の力を引き出すまちづくりや計画づくり、地域の多様な主体・資源を持ち寄り、協働して行う地域課題解決のための事業・活動づくりをテーマに仕事をしています。(特活)きょうとNPOセンタースタッフ、(公財)京都地域創造基金専務理事・事務局長、非営利型株式会社プラスソーシャル役員等を歴任。

□ 募集要項

応募期間：2019年6月21日(金)～8月20日(火) 定員：20名程度

応募方法：応募用紙を下記HPよりダウンロードし、問い合わせ先(office@hso-t.com)へメールで送付。

お申込みから受講開始までの流れ：

応募書類受信 ▶ 応募書類による選考 ▶ 受講決定通知 ▶ 受講料のお支払い(全コマ受講：4,000円・学生無料) ▶ 受講開始(9月中下旬)
※受講していない講座については、DVDを貸出いたします。

問い合わせ・応募先：

ひょうご持続可能地域づくり機構(HsO)

(事務局：一般社団法人ひょうご持続可能地域づくり研究所(HsI)) 担当：中川、霜倉

豊岡：〒668-0032 兵庫県豊岡市千代田町9-10

大阪：〒541-0042 大阪市中央区今橋3-1-7 日本生命今橋ビル10F (株)地域計画建築研究所(アルパック)内

E-mail: office@hso-t.com Tel: 06-6205-3600 http://hso-t.com/

ひょうご HsO

検索

※原則メールでのお問い合わせをお願いします。

ひょうご持続可能地域づくり機構(HsO)とは

持続可能な社会に向け、地域が中心となって取り組むための担い手育成を目的に、環境省の人材育成モデル事業として、全国3地区のうちの1つとして選定されたことを契機として2015年に兵庫の但馬・豊岡の地で発足し、活動を行っています。

機構は、兵庫県・兵庫県立大学・地域自治体や事業パートナーである金融機関等で構成されています。

【これまでの活動】

- ・第1期～第4期受講 計：129名+法人2団体
- ・サスティナビリティオーガナイザー(持続可能地域士)：計34名
- ・サスティナビリティオーガナイザー(持続可能地域士)・ユース：計33名